



# 学校だより

【教育目標】 学ぶ心 思う心 挑む心

令和5年度 第5号

神林中学校(☎66-5313) 令和5年7月24日

## 新たな「ステップ」へ向けた「夏休み」に（1学期終業式あいさつより）

学校には、時間を3つに区切る習慣があります。中学校は3年間です。そして、1年間は3つの学期に分かれています。時間は一定のスピードで流れていて、止めることも早送りすることもできません。でも、節目をつくることで、今までを振り返り、目標や見通しをもち、しっかりと前進、成長してほしいという意味が込められています。三段跳という競技を知っていますか。ホップ、ステップ、ジャンプという3回のジャンプでどれだけ遠くに跳べるかを競う競技です。一瞬で3歩を跳んでしまうように見えますが、1歩が終わったあと、次の1歩に移るまでの着地と準備、次の踏み切りへつながる動作が次の1歩、そして、最後の着地までを決めてしまいます。夏休みは、1学期のホップのあと着地し、次のステップへ向けて踏み切る準備の時間にあたります。ホップとステップの間の着地の時間（夏休み）は何をすれば良いのでしょうか。私は3つの意味があると思います。

### 1 今までの頑張りを振り返る。次へ向けリセット。

まず、ホップ（1学期）で高く、長く跳んだ軌跡を振り返ることで。1学期はうまくいったことだけではないと思います。無理していたこともあったかもしれません。まず、ここまで頑張った自分を「よくやった。」と褒めてあげてください。また、1学期使ったプリントや忙しくて片付けていない所を整理したり掃除したりして、身の回りをリセットしましょう。そして、新学期を気持ちよくスタートできるように準備し、整頓しておきましょう。

### 2 体調を整える。充電する。

ホップの後の着地では、傾いていた体制を整え、次の踏み切りへ向けて準備をします。同じように夏休みは、力を蓄えたり、充電したりする時間でもあります。まず、2学期のスタートに備えて土台となる体調をしっかりと整えましょう。しっかりと食べて、しっかりと寝て、適度に身体も動かしましょう。そして、自分の時間・落ち着いた時間を大切にしっかりと充電してください。1番大切なのは、生活のリズムを大きく崩さないことです。新学期、「起きるのが辛い。」「勉強するのが面倒くさい。」と、マイナスからのスタートにならないように、学習を含めたリズムを整えておきましょう。また、家族と一緒に過ごす時間も大切にしてください。それが、身体の充電とともに、心の充電にもなるはずです。

### 3 次のスタートへ目標を立てる。準備をする。

着地は次の踏み切りにつながっています。次はどこまで跳ぶのか、どんなふうに跳ぶのか目標を決め、次のジャンプをイメージします。皆さんも1学期の自分を振り返り、2学期に力を入れたいことや今年度どんなゴールを目指しているのか考えてみる時間を取ってください。そして、夏休みの課題をやる中で、今まで学習したことを確認し、自分が苦手だったところを少しでも分かるよう努力してみましょう。そして、時間のある、この休みに、家族や親戚の方と進路や将来について話したり、考えたりしてみましょう。それが、次のステップ（2学期）やその先のジャンプ（3学期）への大切な力になります。

三段跳では、下を見ずに、しっかりと前を向いて力強く踏み切ることが大切です。一人一人が、自分の未来へ向けて、しっかりと踏み切る。そのための準備の夏休みを大切に過ごしてほしいと思います。

また、全員が、元気に笑顔で2学期のスタートを迎えられることを心より願っています。

## 令和5年度学級目標

6月29日 生徒朝会で各クラスの学級目標の発表が行われました。

これから体育祭や文化祭など、クラスが一つになって取り組む行事がやってきます。この目標の達成に向け、クラスで助け合い、磨き合いながらたくさんの思い出を作っていってほしいと思います。



各クラスの目標

左から1、2、3年（上が1組）

## 防災講話 前小岩内区長さんをお招きして

6月29日、前小岩内区長の松本佐一様にお越しいただき、防災講話を行いました。岩船中学校の生徒も一緒に講演会に参加しました。

講演では、昨年8月の豪雨災害時、どのような行動をし、どのように避難したのかを映像も交えながら詳しくお話しいただきました。

深夜に寝ているお年寄りを起こして避難したり、車椅子の方にビニール袋を着せて避難したり、川の危険を予測して避難場所を移動したりした様子をお話しいただきました。生徒は災害の恐ろしさを感じると共に、実際の災害の場面で、命を守る行動をすることの大切さを感じていました。このご講演の様子は、村上新聞（7月8日号）にも掲載されました。



## 神林中防災学習

神林中では、3年前から各学年2回、合計3時間ずつ防災学習を実施しています。講師に村上市総務課危機管理室の佐藤様、志田様をお招きし、また、防災士会の皆様の協力を得て行っています。

1年生は7月4日(火)に第1回、7月14日(金)に第2回の防災学習を行い、マイタイムラインの作成を行いました。初日は村上市の過去の災害の様子をお話しいただき、クロームブックで、ハザードマップを見ながら自宅の場所の危険度を確認しました。2日目は災害時の雨量や河川の状況の確認方法や実際のタイムラインをどのように作れば良いか考え、「災害に備えて準備しておくこと」「避難する時の注意点」「災害から身を守るために自分たちが出来ること」を話し合い、発表しました。

2年生は7月12日(水)に第1回、7月19日(水)に第2回の防災学習を行い、地震による津波を想定した「逃げ地図」の作成を行いました。初日は4年前の山形県沖地震の地震の様子、その時の津波の到達時刻などについてお聞きした後、村上市のハザードマップで津波到達時刻と予想される津波の高さなどについて確認しました。2回目の学習では、塩谷地区に実際に行って、津波が到達しない場所にどのような経路で逃げれば良いか、危険箇所はないかを確認し、学校に戻って、それを地図に表す作業を行いました。

3年生は避難所設営をテーマに9月に学習を行う予定です。今年は、さらに8月27日(日)の村上市防災訓練に全校生徒が参加します。このような防災学習を通じて、自分の身を守り、家族や周りの人たちの身を守る行動の大切さを学び、実際に行動できる力を身に付けてほしいと思います。



## 全校生徒で、広島原爆慰霊の千羽鶴を折りました。

村上市が行う広島平和記念式典中学生派遣事業では、原爆で亡くなった方々の霊を慰めるとともに平和を願い、平和記念公園内の「原爆の子の像」に千羽鶴を奉納します。この千羽鶴を、神林中学校の生徒も作成しました。

朝読書の時間、生徒会室からクロームブックを使った中継で、生徒会長がこの鶴の意味を説明しました。そして、生徒会副会長が鶴の折り方を説明しました。各教室では、この様子を見ながら、一人一人の生徒が鶴を折りました。

小さな折り紙なので、折り目をつけたり、折り返したりするのに苦労しながら鶴を折り上げていました。一つ完成すると、「もう1枚ください。」と、さらに挑戦する生徒もたくさんいました。

全校生徒で、作成した鶴は、糸でつなげられ、村上市内各学校の代表の生徒が持ち寄り、8月6日の慰霊祭で奉納します。全校生徒の、慰霊の思い、平和への思いが届けられます。この派遣事業に、神林中学校からは生徒会長の阿部さんが参加する予定です。



## 体育祭へ向けて 軍団が決定しました。

9月16日(土)に行われる開校5周年記念体育祭へ向け、準備がスタートしました。7月13日(木)の朝、生徒朝会で体育祭結成式が行われました。生徒会長のあいさつの後、各クラスの代表が、ステージ上で水の入ったペットボトルを選び、同時に降ると、中に仕込まれた絵の具が溶け出し、各学年の1, 2組の軍団の色が決定しました。今年の青軍は、1年2組、2年1組、3年2組。赤軍は、1年1組、2年2組、3年1組 となりました。各軍の応援団長から、決意の言葉が述べられ、いよいよ体育祭への活動がスタートしました。これから、スローガン、種目、応援内容、パネルのデザインなどが決定され、本格的に準備が進められます。



実行委員長	阿部 謙明	副実行委員長	内山 友喜	岸 和花
赤軍団長	阿部 謙明	副団長	仲山 冬泰	鈴木 果那
青軍団長	井関 涼太	副団長	稲葉 琉生	小林 彩椰

## 1年地域貢献活動 塩谷海岸清掃を行いました。

7月13日(木)、梅雨の晴れ間の青空の下、1学年の地域貢献活動「塩谷海岸清掃」が行われました。この活動は、「SDGs 14. 海の豊かさを守ろう」に関わって、環境問題に関心をもつとともに、地域に貢献する態度を育むために、毎年実施している活動です。

昼食後、バスで塩谷海岸に移動し、班ごとに海岸のゴミを拾いました。ペットボトルやプラスチック片もたくさんあり、荷造りシートのようなものも砂の中に埋まっていました。黙々と拾う生徒もいましたが、数人で力を合わせて大物を掘り起こす生徒もいました。40分程度の活動時間でしたが、20個以上のゴミ袋がいっぱいになりました。区長さんは、「数日前に、集落でも清掃を実施したのだが」と、たくさんのゴミにびっくりされていました。

中学生には、このように地域の美しさを磨き、地域を元気にする力があります。そして、地域のためになることによって、生徒は自信と誇りを持ちます。神林中学校では、これからも、このような地域とつながる活動を大切にしていきたいです。



## 7月の3連休、神中生徒の活躍

7月15日(土)~17日(月)新潟県総合体育大会が開かれました。神林中学校は、水泳競技、陸上競技、卓球女子個人に出場しました。結果は下記のように惜敗でしたが、自己ベストを記録したり、最後の最後まで粘った試合を展開したり、神林中の代表そして下越地区の代表としてベストを尽くしてくれました。出場した4名の皆さん本当にお疲れ様でした。

- ◎水泳競技 ダイエープロビスフェニックスプール (長岡市)
  - 齋藤紅愛：100M背泳ぎ 予選惜敗 200M背泳ぎ 予選惜敗
  - 小田理寛：100M自由形 予選惜敗 200M自由形 予選惜敗
- ◎陸上競技 長岡市営陸上競技場
  - 小野緑日：走り幅跳び 予選惜敗
- ◎卓球競技女子個人戦 小千谷市総合体育館
  - 沢田萌々香：2回戦惜敗



また、吹奏楽部は7月16日(日)に新潟テルサで行われた下越吹奏楽コンクールに出場しました。

独特の雰囲気と緊張感の中、新潟テルサのホールに神林中の演奏が響き渡りました。結果は銅賞で、完璧な演奏ではなかったかもしれませんが、演奏に込められた熱意と気迫が伝わってくる、とても素晴らしい演奏でした。

これで、夏の大会が終了しました。一つ一つの試合や発表会にしっかり向き合い、乗り越えていく毎に、生徒の皆さんがたくましく成長しているように感じます。



## 盛り上がった全校レクリエーション

7月20日(木)5,6時間目を使って全校レクリエーションが行われました。このレクリエーションは、学級委員会が企画し、体育祭へ向けての団結力を高めるために行ったものです。

先日決まった体育祭の軍団を使って、前半はドッチボールを行いました。赤軍青軍の男女を2チームに分け、5分間のゲームを行いました。女子の対戦では、男子がギャラリーから、男子の対戦では、女子がギャラリーから応援する中、熱戦が繰り広げられました。

その後、全校生徒による宝探しが行われました。学級委員会が折り紙で作った約100個の手裏剣を校内に隠し、制限時間内に全校生徒が探し回りました。終了15分前には予備の手裏剣をもった学級委員とジャンケンをし、勝ったら手裏剣をもらう、負けたら取られるという対戦も



行われました。必死に探し回り、やっと見つけた手裏剣を賭けてのジャンケンに盛り上がっていました。最後に、軍団毎に集めた手裏剣の総数を数えました。

閉会式では、準備をしてくれた学級委員会に全校生徒が感謝の拍手を送っていました。とても温かい気持ちになりました。

学級委員会の素晴らしいアイデアと準備で、全校で素晴らしい思い出を作ることが出来ました。



## 本気で楽しんだ親子ドッチボール 3学年PTA行事

7月21日(金)午後、3学年PTAの企画による親子ドッチボール大会が行われました。生徒は各クラス男女混合の2チーム、保護者2チームの合計6チームの総当たりで行われました。保護者の方も生徒も手加減なく真剣勝負で、激しい投球やそれをキャッチする姿がありました。そして、笑顔と歓声、ガッツポーズがあちこちで見られました。3年生は、本気で楽しむことで1学期を締めくくり「受験の夏」へ向かう覚悟を決めることができたのではないのでしょうか。お忙しい中、都合をつけて参加いただきました保護者の皆様、大変ありがとうございました。



## 保護者面談ありがとうございました。

7月5日(水)~10日(月)保護者面談を実施しました。お忙しい中、お時間をつくっていただき、学校にお越しくださり大変ありがとうございました。中学校では、教科の授業や清掃、部活動など、様々な職員が、色々な場面で生徒に関わり、指導しています。ご家庭の様子をお聞かせいただくとともに、学校の職員全員が見取った生徒の成長をお伝えし、次の成長への目標を共有するのが今回の個別面談の大切な目的でした。子どもを取り巻く大人すべてが、子どもの良くなるようとする姿を信じ、支えていくことが大切だと考えています。今後とも、保護者、地域の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。夏休み中も、何か気になることがありましたら、どの職員へでも構いませんので、ご連絡ください。

## 夏休み~9月前半の予定

7月	25~28日	未来塾 学習会
8月	5 土	PTA ボランティア草刈り
	6 日	吹奏楽部サマーコンサート (午前)
	10日~17日	諸活動なし
	22 火	わたしの主張 村上岩船大会
	24 木	3年実力テスト
	27 日	授業日 村上市防災訓練参加後登校
	28 月	2学期始業式 身体測定
	29 火	生徒会専門委員会 フッ化物洗口 テスト前部活休止 (~9/5)

9月	
1 金	代休日 (8/27の分)
5 火	Ⅱ期テスト1日目
6 水	Ⅱ期テスト2日目 フッ化物洗口
13 水	学校運営協議会 フッ化物洗口
14 木	体育祭予行
16 土	開校5周年記念体育祭
19 月	代休日 (9/16の分)



